

## アステリア、「Asteria Vision Fund」を通じて 仮想デスクトップサービスを手掛ける米国「Workspot」に出資

アステリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は当社グループの「Asteria Vision Fund」（所在地：米国テキサス州、以下AVF）が、テレワークや遠隔作業を支える仮想デスクトップサービスを手掛ける米国のWorkspot, Inc.（社：米国カリフォルニア州キャンベル、CEO：Amitabh Shinha、以下Workspot）への出資を実行したことを発表します。

### ■ AVF が Workspot に出資する背景

Workspot は、仮想デスクトップ（VDI<sup>※</sup>）をクラウドサービスとして提供し、複雑になりがちな社内の VDI システム構成のシンプル化と導入期間の短期化を実現しています。新型コロナウイルス感染が世界中で拡大するなか、多くの企業でテレワークが取り入れられていることを背景に、世界的な自動車メーカーや大手設計事務所などへの採用が広がっています。直近数年間の Workspot の業績は前年比倍増を継続するなど、新しい働き方にも対応する VDI ツールとして業績を急拡大しています。

AVF は、世界的な視野においてアステリアグループの注力投資領域である「4D」（Data, Device, Decentralized, Design）に合致する企業への効率的な投資を行い、アステリアの成長戦略を加速させています。Workspot のビジネスモデルや製品が「4D」と合致すると判断したことから、当社は AVF を通じて同社に出資することを決定しました。アステリアは Workspot への出資を通じて、「自律・分散・協調」型社会の実現に貢献してまいります。

※VDI：Virtual Desktop Infrastructure の略

### <Workspot への出資概要>

会社名	Workspot, Inc.
本社所在地	米国カリフォルニア州キャンベル
設立	2012年6月
代表者	Amitabh Shinha
出資金額	約50万米ドル



### ■ 「Workspot, Inc.」について（Webサイト <https://www.workspot.com/>）

Workspot は、従来までは煩雑なシステムになりがちな仮想デスクトップ（VDI）の管理・運営基盤をクラウド化し、すぐに導入可能な VDI 管理コンソールを開発・提供しています。また、仮想デスクトップはユーザーの仮想サーバー内に設置され、利用者の場所やデバイスを問わずアクセスができる画期的な VDI サービスとしてグローバル規模で展開しています。

### ■ 「アステリア株式会社」について（Webサイト <https://www.asteria.com/jp/>）

アステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の ASTERIA Warp は、異なるコンピューターシステムのデータをノーコードで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 9,011 社（2020年12月末現在）の企業に導入されています。また、Handbook は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,598 件（2020年12月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

### 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR部：長沼史宏・齋藤ひとみ  
TEL: 03-5718-1297 / 携帯電話: 080-7834-0841（長沼） / E-mail: [press@asteria.com](mailto:press@asteria.com)

アステリア、ASTERIA、Handbook、Gravio はアステリア株式会社の登録商標です。  
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。